

令和2年度 ふくしまを十七字で奏でよう絆ふれあい支援事業

南会津域内表彰式

日 時：令和2年12月15日（火）13：15～

会 場：南会津町立田島中学校 校長室

【復興部門】 県「佳作」作品

海開き 尾浜に皆の 笑い声 田島中学校 1年 細井淳一郎さん
また見れた 輝く海と 孫の笑み 祖父 岩崎 光治さん

細井さんは、東日本大震災前に家族で行った相馬市の尾浜を約10年ぶりに訪れた思いをつづり、祖父の岩崎さんは震災からの復興や家族への愛情などを表現したという。

今年で19年目を迎えた「十七字のふれあい事業」ですが、南会津域内から今回2つの作品が県の表彰を受賞いたしました。そこで先日15日、「佳作」を受賞しました田島中学校1年生の細井淳一郎さんと祖父の岩崎光治さんを表彰するため、田島中学校の校長室を訪ねました。当日は出席できないという岩崎さんに代わり、お母様の舞さんが代理で出席をしてくださいました。



【絆部門】 県「最優秀」作品

ありがとう 支えてくれた 反抗期 田島中学校 3年 星 ほのかさん
大丈夫 いつでもぶつかれ 親だもの 母 星 珠江さん

なお、絆部門で同じく田島中学校から最優秀賞に輝いた星ほのかさん、珠江さん親子は、今月12日に福島市のグリーンパレスにて賞をいただけてきました。その様子につきましては県のHPでご確認ください。

<https://www.pref.fukushima.lg.jp/site/edu/sykaikyoiku470.html>